

様式第9号（第5条関係）

令和 6 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市横島1388番地1
協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
協議会長名	会長 齋藤秀良

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 5 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 197 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 1,046,700 円  
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
1,409,000	1,046,700	362,300

- 2 交付金が減額変更になった理由

コロナ禍のため思うように活動をする事が出来なかった。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 横江・美の浜まちづくり協議会

実施期間		令和 5 年4月1日 から 令和 6 年3月31日 まで	
開催結果	会議の種類	開催結果	
	総会 <small>※または総会に準ずるもの</small>	開催時期： 5 月,	開催形式： 書面
開催結果	その他会議	開催回数： 12 回 会議の種類： 三役会・理事会・各部部会	
	活動名	活動実施による成果及び課題	
活動費の活動結果	①環境整備 (学童合同)	成果 ①地域住民と学童と協力して作業する事で地域貢献の達成感を味わうことができた。 ②顔見知りになる事で気軽に挨拶、声かけができるようになった。 ③地域住民の有志の方々のご協力を戴き休園となった横江幼稚園の草取りや剪定を定期的に行うことで良い環境を維持することができた。	具体的な活動内容 ①公園や道路に落ちているゴミや空き缶などを拾った ②落ち葉を集めてゴミ袋に入れ一か所に集めた。 ③地域住民の有志の方々のご協力を戴き定期的に草取りや剪定を行った。
		課題 感染対策を行いより多くの方安心安全に参加して頂く。	
	②環境整備 (花植え)	成果 ①親子での参加もあり年齢の差を超えて元気に楽しく行う事が出来た。 ②プランターの綺麗な花を見て心が和んだ。	①土・花・肥料の準備をした。 ②プランターに土を入れ花植えをすした。 ③地域住民の有志の方々のご協力を戴き定期的に草取りや剪定を行った。
		課題 感染対策を行いより多くの方安心安全に参加して頂く。	
	地域福祉	成果 ①敬老の日をお祝いする催し物はできなかったが、各地区で個別にお祝いすることができた。 ②65歳以上の一人暮らしの方、老々家庭の方々の見守りをする事ができた。	①いきいきサロン ②100歳体操 ③年末やひな祭りに社会福祉協議会と協力して、年越しそばやちらし寿司を配った。
		課題 ①より多くの高齢者の方々に寄り添った活動をするための工夫をする。 ②各サロンに気軽に参加して頂けるように工夫をする。	
	安心安全 ふれあい	成果 ①3地区有志見守り隊の声掛けや挨拶運動により子供たちへの安全性が高まり地域住民との繋がりができた。 ②更生保護女性会の朝の声掛けや挨拶運動用にユニフォームを購入した。	3地区住民有志の方々のご協力を戴き横江・美の浜まちづくり協議会見守り隊の制服・制帽を着用して実施した。
		課題 見守り隊により多くの方に参加して頂けるよう工夫をする。	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
バス利用促進	成果 ①地域住民の方が気楽にバスを利用して頂けるように援助できた。 ②笠岡市財政面のマイナス負担を軽減する協力できた。 課題 より多くの方にバスを利用して頂く工夫をする。	美の浜バスターミナルから笠岡駅間の回数券11枚綴り¥1,900の内¥300を横江・美の浜まちづくり協議会が負担した。
広報活動	成果 課題	
行政間連携事業	成果 課題	
行政間連携事業	成果 課題	
行政間連携事業	成果 課題	

活動費の活動結果

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 横江・美の浜まちづくり協議会

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金(①+②)	1,409,000	(I) 1,409,000	0	
①市交付金	1,309,000	1,309,000	0	
②市交付金加算枠	100,000	100,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年 1 回 交付金の種類： 運営 交付金
まちづくり計画策定			0	策定期間：下記リストから選択してください 交付金の種類： 交付金
行政間連携事業	50,000	50,000	0	空き家事業
その他収入	0	0	0	
	0	0	0	
			0	
			0	
計	1,409,000	1,409,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
人件費	450,000	380,000	70,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	0	0	0	〃
光熱水費	80,000	43,343	36,657	〃
運営費	72,000	106,037	△ 34,037	
消耗品費	50,000	92,039	△ 42,039	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	10,000	1,998	8,002	〃
印刷製本費	0	0	0	〃
修繕料	0	0	0	〃
通信運搬費	0	0	0	〃
手数料	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	12,000	12,000	0	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	807,000	517,320	289,680	
①環境整備（学童合同）	181,000	108,353	72,647	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
②環境整備（花植え）	105,000	142,128	△ 37,128	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
地域福祉	175,000	3,689	171,311	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
安心安全 ふれあい	186,000	230,750	△ 44,750	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
バス利用促進	60,000	32,400	27,600	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
広報活動	50,000	0	50,000	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	50,000	0	50,000	
空き家事業	50,000	0	50,000	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
計	1,409,000	1,046,700	362,300	決算額のうち市交付金分 (II) 1,046,700

市交付金の返還額

(I) - (II) 362,300 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 人件費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	12	会 長1		80,000	80,000
2	"	"	"	副会長2		50,000	130,000
3	"	"	"	副会長3		50,000	180,000
4	"	"	"	会 計1		70,000	250,000
5	"	"	"	会 計2		70,000	320,000
6	"	"	"	書 記		20,000	340,000
7	"	"	"	理 事1		20,000	360,000
8	"	"	"	理 事2		20,000	380,000
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						380,000	

# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 光熱水費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	4	10	中国電力(株)	電気料(3月分)	922	922
2		5	10	〃	(4月分)	1,102	2,024
3		5	31	笠岡市水道局	水道料金(2.3月分)	6,160	8,184
4		6	12	中国電力(株)	電気料(5月分)	1,172	9,356
5		7	10	〃	(6月分)	1,527	10,883
6		7	31	笠岡市水道局	水道料金(4.5月分)	6,160	17,043
7		8	9	中国電力(株)	電気料(7月分)	1,695	18,738
8		9	11	〃	(8月分)	1,818	20,556
9		10	2	笠岡市水道局	水道料金(6.7月分)	6,160	26,716
10		10	10	中国電力(株)	電気料(9月分)	1,639	28,355
11		11	9	〃	(10月分)	1,523	29,878
12		11	30	笠岡市水道局	水道料金(8.9月分)	6,160	36,038
13		12	11	中国電力(株)	電気料(11月分)	1,355	37,393
14	6	1	9	〃	(12月分)	1,219	38,612
15		1	31	笠岡市水道局	水道料金(10.11月分)	1,760	40,372
16		2	13	中国電力(株)	電気料(1月分)	1,496	41,868
17		3	11	〃	(2月分)	1,475	43,343
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						43,343	

# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	4	吉見紙文具店	クリアブック・フラットファイル	12,969	12,969
2	〃	〃	7	(株)ユーホー笠岡店	コピー用紙	4,793	17,762
3	〃	〃	9	(株)エディオン	プリンターインク	40,330	58,092
4	〃	〃	15	〃	〃	8,970	67,062
5	〃	〃	13	(株)サンエイ	コピーカウント料	24,977	92,039
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						92,039	

# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	9	6	ハッピーズ笠岡美の浜店	会議用お茶	1,998	1,998
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						1,998	



# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

---

活動名 運営費

---

費目 使用料及び賃借料

---

No. 1

---

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	22	横島振興会	横島会館使用料	12,000	12,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						12,000	























## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 1

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	①環境整備 (学童合同)

活動目的	①年一回学童と3地区住民の一斉清掃活動(11月)により学童と地域住民のふれあいの場を作る。 ②学童にほうきやスコップの使い方などを教えながら住民との交流を図る。 ③地域住民有志の方々のご協力を戴き休園となった横江幼稚園の草取りや清掃、剪定作業を行い荒地にならないように管理する。
活動内容	①公園や道路に落ちている缶拾いを実施する。 ②秋なので、公園にたくさん落ちている落ち葉集めてゴミ袋に入れて一か所に集める。 ③定期的に草取りや清掃、剪定作業を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> ①地域住民と学童と協力して作業する事で地域貢献の達成感を味わうことができた。 ②顔見知りになる事で気軽に挨拶、声かけができるようになった。 ③地域住民の有志の方々のご協力を戴き休園となった横江幼稚園の草取りや剪定を定期的に行うことで良い環境を維持することができた。	<b>現状と課題</b> 感染対策を行いより多くの方安心安全に参加して頂く。
--	---

**今後の活動の方向性・改善策**

学童との活動は、地域住民を若がえさせるとも良い活動である。学校との連携をも少し取りやすいようになることが課題である。

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 2

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	②環境整備 (花植え)

活動目的	春秋年2回の3地区花植え活動により地域住民のふれあいの場を作る。
活動内容	①土や花や肥料の準備をする。 ②プランターにみんなで協力して土を入れ花植えをする。 ③肥料をあげたり水やりを地域みんなで協力して行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> ①親子での参加もあり年齢の差を超えて元気に楽しく行う事が出来た。 ②プランターの綺麗な花を見て心が和んだ。	<b>現状と課題</b> 感染対策を行いより多くの方安心安全に参加して頂く。
<b>今後の活動の方向性・改善策</b> 地域住民による花植えは、子供さんから大人(高齢者含む)に至るまで幅広く活動でき、年を増すごとに周知徹底して花壇美の浜においては、緑道公園に至るまではなうえ出来一般の方々の散歩にも心を和ますことが出来今後も続けていく。	

# 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 3

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	地域福祉

活動目的	地域の高齢者の方々に感謝の気持ちを伝え老若男女が打ち解けあえる。
活動内容	①いきいきサロンの実施。 ②100歳体操。 ③年末やひな祭りに社共と協力して年越しそばやちらし寿司を配ったりする。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①敬老の日をお祝いする催し物はできなかったが、各地区で個別にお祝いすることができた。 ②65歳以上の一人暮らしの方、老々家庭の方々の見守りを行うことができた。	①より多くの高齢者の方々に寄り添った活動をするための工夫をする。 ②各サロンに気軽に参加して頂けるように工夫をする。

### 今後の活動の方向性・改善策

65歳以上の一人暮らし、80歳以上の老々家庭を把握して民生委員と共に情報を分かち合い高齢者の安心安全を図っていく必要がある。

# 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 4

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	安心安全 ふれあい

活動目的	①3地区有志の方々に協力を頂き地域の子供たち(学童)の安心安全を守る。 ②子供たちをはじめ地域の事件事故の抑止力を図る。
活動内容	①3地区地域住民の有志の方々のご協力を戴き学童の下校時の見守りを実施する。 ②中央小学校から出されている危険個所に横江・美の浜まちづくり協議会見守り隊の制服・制帽を着用して実施する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①3地区有志見守り隊の声掛けや挨拶運動により子供たちへの安全性が高まり地域住民との繋がりができた。②更生保護女性会の朝の声掛けや挨拶運動用にユニフォームを購入した。	見守り隊により多くの方に参加して頂けるよう工夫をする。
<b>今後の活動の方向性・改善策</b>	
学童の安心安全を見守ることを目的として高齢者が頑張っている姿が美しい。なんといっても地域住民の方々の理解がないと出来ない事である。残念なことに高齢者のみで、中堅クラスの方々の参加が得られないことに苦慮している。近年の夏が、40度に近い炎天下の中、体力的に無理がある。	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 5

<b>協議会名</b>	横江・美の浜まちづくり協議会
<b>活動名</b>	バス利用促進

<b>活動目的</b>	①美の浜地区住民の協力を得てできたバスターミナルを一人でも多くの方に利用して頂く。 ②笠岡市財政にも協力したい。
<b>活動内容</b>	美の浜バスターミナルから笠岡駅間の回数券11枚綴り1,900円のうち300円を横江・美の浜まちづくり協議会負担して、利用促進を図る。

活動段階	評価項目	評価点
<b>計画段階</b>	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	<b>3</b>
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	<b>2</b>
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	<b>2</b>
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	<b>2</b>
<b>実施段階</b>	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	<b>2</b>
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	<b>2</b>
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	<b>2</b>
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	<b>2</b>
<b>振り返り</b>	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	<b>2</b>
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	<b>2</b>
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	<b>2</b>
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	<b>2</b>
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	<b>4</b>

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> ①地域住民の方が気楽にバスを利用して頂けるように援助できた。 市財政面のマイナス負担を軽減する協力ができた。	<b>現状と課題</b> より多くの方にバスを利用して頂く工夫をする。 ②笠岡
---	---

**今後の活動の方向性・改善策**

笠岡市がもつ井笠バス。利用促進にもっと力を注いでもらいたい。美の浜地区に井笠バスターミナルを持って来るのになんて大変だったか！現在の市の職員は分かっていないのではないか！！美の浜が反対すれば用之江に作ることになっていた、用之江であれば、油を使うだけ。美の浜であれば、ひとを駅まで運ぶことが出来る。町内会長として美の浜2区・8区の方々にご協力いただき油が危ないとのことで、真ん中につくり両端を開けてバスターミナルを作った。できた当初は、式典をはじめいろんな催し物をしたりしていた。この度井笠バスターミナルの所長が来られてまちづくり協議会の負担金が下がったら回数券の販売が減り乗る人が減ったので負担金を増やしてほしいとの要望もあった。もう少し笠岡市を経緯をしっかりと把握してバス利用者を増やすべき努力をしてほしい。